



# マナーを守って楽しくお散歩！



～犬の散歩での大事なお約束～

## ■フンは必ず持ち帰る

もし、散歩中にフンをしてしまったら、必ず飼い主が持ち帰りましょう。

また、水を入れたペットボトルなどを持ち歩くようにして、オシッコをしてしまった場合は水で流しましょう。「誰も見ていないし、まあいいか」と放っておく飼い主の方、地域の人は見えています。路上や自分の家の前にフンが落ちていているのは決して気持ちのいいことではありません。散歩の時は必ず処理袋を持ち、相手の立場に立って処理をしてください。

## ■犬は絶対に放さない

「うちの犬はおとなしいから大丈夫」と油断してリード(引き綱)を放してはいけません。また、リード(引き綱)をしていても、長く伸ばし過ぎて犬を管理しきれなくなると、事故の原因にもなります。たとえ小さな犬でも、人によっては恐怖に感じますので、犬をしっかりとコントロールできる人が、散歩をさせてください。

問合せ／商工担当 ☎991-1854

## 消費生活情報

火災保険を利用した住宅修理トラブルが増加しています。

**Q** 公的な団体と思わせるような名称の事業者から「火災保険に入っていれば、保険金を使って増改築ができます」と勧誘の電話があった。火災保険で家の増改築ができるなら頼みたいと思い、火災保険の約款を見たところ、自然災害でなければ保険金が支払われないことがわかった。事業者から見積もりと点検に自宅へ何うと言われたが、信用ができないので断った。しかし、調査したいと何度も電話をかけてくる。

**A** 電話や訪問などで「火災保険に加入していれば、自己負担なく家の修理ができる。無料で申請を手伝う」などと持ちかけ、強引に住宅修理工事契約を結ばせるトラブルが増えています。実際に請求した保険金が支払われず、工事費が自己負担になったり、工事内容がずさんで必要のない修理までされたり、高額な解約料を請求されたりするケースもあります。火災保険は、台風などの自然災害による住宅の損害が補償される場合がありますが、老朽化によるものは対象外です。安易に契約しないようにしましょう。困った時は消費生活センターにご相談ください。

消費生活相談を実施しています。月～木曜日 午前10時～正午、午後1時～4時

問合せ／生活環境担当 ☎991-1840

## 放射線量測定結果について

毎月第1木曜日に実施している、町公共施設の放射線量測定結果をお知らせします。

測定の結果、町の基準を超えている公共施設はありませんでした。

■測定日／11月6日(木)<第122回測定>単位はマイクロシーベルト毎時

	測定場所	測定値
最小値	大川戸農村センター(砂利敷)	0.066
最大値	赤岩農村センター(砂利敷)	0.098

※町の基準…0.190マイクロシーベルト毎時(5市1町の基準は、測定の高さ地上1メートル0.230マイクロシーベルト毎時ですが、町では地上50センチメートルの高さにおける測定値が0.190マイクロシーベルト毎時を超えた場合は、放射線量低減化作業を行うこととしています。)

※その他の施設については、町ホームページをご覧ください。